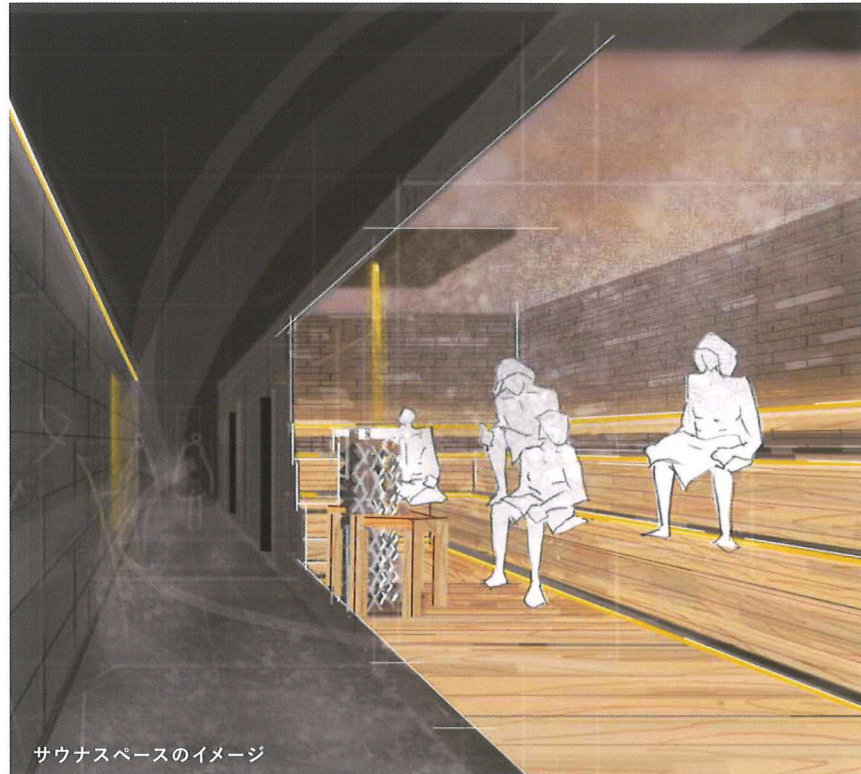


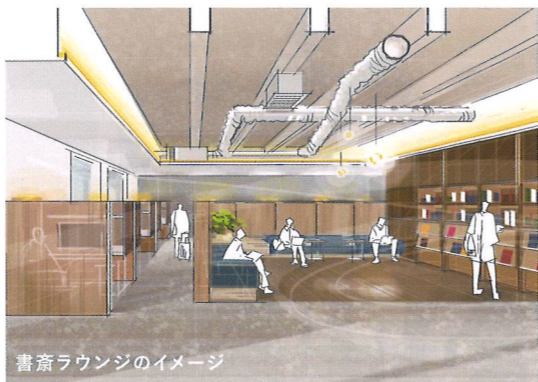
スタジアムの間近に サウナ、ジム、書齋ラウンジが。 「ベネッセレ広島店」、2024年8月開業に向けて



サウナスペースのイメージ



店頭とジムエリアのイメージ



書齋ラウンジのイメージ

「もっと自分らしく、心と身体をととのえる」という言葉が、今回のコンセプト。サウナ、コワーキングスペースも含めた書齋ラウンジ、フィットネスジムという三つのコンテンツを揃え、お客さまご自身のタイミングで、

「もっと自分らしく、心と身体をととのえる」という言葉が、今回のコンセプト。サウナ、コワーキングスペースも含めた書齋ラウンジ、フィットネスジムという三つのコンテンツを揃え、お客さまご自身のタイミングで、

好きなように施設を使って頂きたい。そして、しっかりと心を、そして身体を整えてください。いねって希望を込めています。

……確かに、他にはない施設ですね。特にスタジアム周辺にこういう施設をつくるというのには、なかなか例がない。ただ、例えばサウナだけとか、ジムだけというところも考えられるんじゃないですか。複合施設にした理由は？

辰見●長い時間、その場所において心と身体を整えるっていうと、サウナだけで物足りないうじゃない。

サウナから上がったあとに、ゆったりと飲み物を飲んでいただくスペースも必要。また、土地柄を考えると、ビジネスマンの方々が中心になるので。サウナばかり入るわけにいかない。

ギリギリまでお仕事をされて、ちょっとした合間に身体を動かして、その後でサウナに入って。そういう一連の流れがここで組めるというの、いいなという想いはありました。

……ちなみに「ベネッセレ」という言葉の意味は？

辰見●イタリア語なんです。弊社の社名である「プロローバ」は、イタリア語で「挑戦」という意味でして、それとあわせてイタリア語には特別な想いがあります。「ベネッセレ」を直訳すると、「幸せ」とか「豊かな」とか「裕福な」という意味合いがあるんです。

プロローバグループ自体に、人々の生活を豊かにしたいっていう想いがあった、なので、今回のお店については「ベネッセレ」がいいのではないかと、ということになりました。

……なるほど。

辰見●ロゴマークは砂時計をイメージしているんですけど、今回はサウナと書齋ラウンジとフィットネスジム、3つのコンテンツを通じて上質な時間が流れる様子を、砂時計をモチーフに表しています。

……サウナの施設について。

辰見●タイプの違うサウナが二つほどあるんですよ。

一つは、最近流行りのオートロウリュ。自動的に加湿されるサウナで、大体10〜20名くらいは入れますね。

テレビもついていて、ここでサンフレッチェ広島の試合が流せればというプランもあります。エディオンピースウイング広島がそばにありますし、弊社がサンフレッチェ広島さんをスポンサーしているということもあって、サンフレッチェさんを施設として応援しようとしているんです。

コミュニティスペースの方でもテレビを設けて、ここでサンフレッチェ広島の試合中継を流したい。パブリックビューイングしてもいいという許可ももらっているんで、ホームもアウェイも、試合の時は映像を積極的に流していこうと。

今はホームゲームもなかなかチケットを買えない方もいらっしゃるんで、そういった方々がスタジアムの近くにあるこの場所、雰囲気味わいながら見ていただけるようになればなと思ってます。

また、最近のサウナって、中で喋っちゃいけないというルールがあったりするんですけど、ここは社交場としてのサウナを機能させたいと思っています。なので、(常識の範囲内)でお話していただいても大丈夫です。

書齋ラウンジもありますから、ビジネスでこの施設を使われる方もいらっしゃると思います。

たまたま書齋ラウンジで出会った方々が、「ちょっとこの後、サウナに入りましょうよ」と言ってサウナ室に入って、そこで交流を深めてビジネスの話に発展するという可能性もあると思うんですよね。

ワン」というジムをやっている、私も立ち上げに関わっていたんです。

今回、このお店の立ち上げも私が担当しているんですけど、ベースワんに置いてあるマシンと同じものを設置する予定です。スペースとしてはそんなに広くはないんですけど、胸とか足とか腹筋とか、大きな筋肉を鍛えることができるものを用意しています。

もちろん、ランニングマシンもあって、テレビの映像を見ながら走っていただいてもできます。ジムの設備としては必要最低限のもの揃っているかなと思います。

……ただ、サウナエリアを女性が使えないということになるかと、女性が着替える場所も難しいのでは。

辰見●そうですね。女性の更衣室はないので、あらかじめジムで身体を動かせる服装で来て頂かないといけません。コンセプトとしてはどうしても、男性向け施設という立ち位置にはなってしまうなと思います。

……スペースの広さとしては。

辰見●小型のジムスペースに近いですね。ただ、スタジアムそのものがランニングコースにもなっているので、そこも合わせて使ってもらければ。

……料金体系については、まだ決まっていないうです。

辰見●はい。なので、まだちょっと正確にはお伝えできないんですけど。

ただ、一定の利用料金でサウナもジムも書齋ラウンジも使って頂けるようにしたいと思っております。時間でいくらか、1日使い放題でいくらかとか、そのあたりは決まり次第、改めて公式にご案内させていただきます。

……ドロッパイン(一時的利用)と会員制と、やり方は様々ですが。

辰見●全てのスペースで、ドロッパインでも使えるし、会員制もあるっていう形を取ろう

なので、そういう狙いも含めて、お話ができるちょっと大きめのサウナを用意しています。

もう1つのサウナは6〜7名くらいが入れるような規模になっていて、ロウリュも手酌になります。ここはテレビも置いてないので、静かにサウナを楽しんでいただく方向けの施設です。

……水風呂や外気浴については。

辰見●はい、水風呂もあります。あとは、メデイテーションスペースもご用意しています。いわゆる「ととのう」ための休憩スペースで、外気浴はできないんですけど、サイキョレーターなどで風を回しながらリラックスできる空間です。いわば「内気浴」っていうスペースにしているんですけど、広島市内のサウナの中でも広いと思います。とか、こういうスペースそのものがないところもあるんです。

……ここはお風呂はないのですか。

辰見●はい。お風呂はないんですけど、シャワースペースはあって、身体を洗うことはできます。

ただ、今回のサウナ施設は男性専用になっていて、女性はご利用いただけません。

施設のスペースが限られていることもあって、男女で用意してしまうとサウナ自体が小さくなってしまっていて、満足頂けないという事情があったんです。なので、今回はサウナに限り、ターゲットを男性に絞らせて頂きました。

ジムエリアと書齋ラウンジは、女性も使っていたことがありますが、開業直後は男性限定ですが、将来的には女性にもサウナを利用していただけるような施策やイベントを検討中です。

……フィットネスについては。

辰見●弊社は元々フィットネスジム「ベース

取材・文／中野和也
写真提供／株式会社プロローバホールディングス

……8月1日、エディオンピースウイング広島に隣接している商業施設「HiPo」がオープンしますが、ここにサウナ・フィットネス・書齋ラウンジを兼ね備えた施設「ベネッセレ広島店」ができる話題になっています。

この施設を運営する、株式会社プロローバホールディングス事業部の辰見春樹課長にお話を伺いたいと思います。

辰見●去年の8月ぐらいにHiPoの事業者であるACTIVE COMMUNITY PARK様からお話を頂いたんです。スタジアムからA棟・B棟・C棟へと繋がっていくんですが、B棟に今回、弊社が出店することになります。

……なるほど。

辰見●では、何をやるか。あの場所の意義や位置づけを考えると、「そこに、ああいう施設があるから行こう」と思っていただけなものを出したい。

そこで弊社の強みが生かせるものって何なのかなって考えた時、サウナがまず候補にあがったんです。今はチームでもありませんし、社内でもサウナ好きが多かった(笑)。弊社がやっているフィットネス事業との相性も良いですからね。

今回はメインターゲットを30〜50代の男性ということに設定したんです。パリのビジネスマンで、向上心のある方が集まれる場所にした。

そこで考えたのが、コワーキングスペースも含めた書齋ラウンジ。仕事もできて、ジムで身体を鍛え、サウナで汗を流して心身を癒やす。そういう役割が担える施設を作ろうと思ったのが、今回の経緯になります。

「もっと自分らしく、心と身体をととのえる」という言葉が、今回のコンセプト。サウナ、コワーキングスペースも含めた書齋ラウンジ、フィットネスジムという三つのコンテンツを揃え、お客さまご自身のタイミングで、

好きなように施設を使って頂きたい。そして、しっかりと心を、そして身体を整えてください。いねって希望を込めています。

……確かに、他にはない施設ですね。特にスタジアム周辺にこういう施設をつくるというのには、なかなか例がない。ただ、例えばサウナだけとか、ジムだけというところも考えられるんじゃないですか。複合施設にした理由は？

辰見●長い時間、その場所において心と身体を整えるっていうと、サウナだけで物足りないうじゃない。

サウナから上がったあとに、ゆったりと飲み物を飲んでいただくスペースも必要。また、土地柄を考えると、ビジネスマンの方々が中心になるので。サウナばかり入るわけにいかない。

ギリギリまでお仕事をされて、ちょっとした合間に身体を動かして、その後でサウナに入って。そういう一連の流れがここで組めるというの、いいなという想いはありました。

……ちなみに「ベネッセレ」という言葉の意味は？

辰見●イタリア語なんです。弊社の社名である「プロローバ」は、イタリア語で「挑戦」という意味でして、それとあわせてイタリア語には特別な想いがあります。「ベネッセレ」を直訳すると、「幸せ」とか「豊かな」とか「裕福な」という意味合いがあるんです。

プロローバグループ自体に、人々の生活を豊かにしたいっていう想いがあった、なので、今回のお店については「ベネッセレ」がいいのではないかと、ということになりました。

……なるほど。

辰見●ロゴマークは砂時計をイメージしているんですけど、今回はサウナと書齋ラウンジとフィットネスジム、3つのコンテンツを通じて上質な時間が流れる様子を、砂時計をモチーフに表しています。

……サウナの施設について。

辰見●タイプの違うサウナが二つほどあるんですよ。

一つは、最近流行りのオートロウリュ。自動的に加湿されるサウナで、大体10〜20名くらいは入れますね。

テレビもついていて、ここでサンフレッチェ広島の試合が流せればというプランもあります。エディオンピースウイング広島がそばにありますし、弊社がサンフレッチェ広島さんをスポンサーしているということもあって、サンフレッチェさんを施設として応援しようとしているんです。

コミュニティスペースの方でもテレビを設けて、ここでサンフレッチェ広島の試合中継を流したい。パブリックビューイングしてもいいという許可ももらっているんで、ホームもアウェイも、試合の時は映像を積極的に流していこうと。

今はホームゲームもなかなかチケットを買えない方もいらっしゃるんで、そういった方々がスタジアムの近くにあるこの場所、雰囲気味わいながら見ていただけるようになればなと思ってます。

また、最近のサウナって、中で喋っちゃいけないというルールがあったりするんですけど、ここは社交場としてのサウナを機能させたいと思っています。なので、(常識の範囲内)でお話していただいても大丈夫です。

書齋ラウンジもありますから、ビジネスでこの施設を使われる方もいらっしゃると思います。

たまたま書齋ラウンジで出会った方々が、「ちょっとこの後、サウナに入りましょうよ」と言ってサウナ室に入って、そこで交流を深めてビジネスの話に発展するという可能性もあると思うんですよね。

ワン」というジムをやっている、私も立ち上げに関わっていたんです。

今回、このお店の立ち上げも私が担当しているんですけど、ベースワんに置いてあるマシンと同じものを設置する予定です。スペースとしてはそんなに広くはないんですけど、胸とか足とか腹筋とか、大きな筋肉を鍛えることができるものを用意しています。

もちろん、ランニングマシンもあって、テレビの映像を見ながら走っていただいてもできます。ジムの設備としては必要最低限のもの揃っているかなと思います。

……ただ、サウナエリアを女性が使えないということになるかと、女性が着替える場所も難しいのでは。

辰見●そうですね。女性の更衣室はないので、あらかじめジムで身体を動かせる服装で来て頂かないといけません。コンセプトとしてはどうしても、男性向け施設という立ち位置にはなってしまうなと思います。

……スペースの広さとしては。

辰見●小型のジムスペースに近いですね。ただ、スタジアムそのものがランニングコースにもなっているので、そこも合わせて使ってもらければ。

……料金体系については、まだ決まっていないうです。

辰見●はい。なので、まだちょっと正確にはお伝えできないんですけど。

ただ、一定の利用料金でサウナもジムも書齋ラウンジも使って頂けるようにしたいと思っております。時間でいくらか、1日使い放題でいくらかとか、そのあたりは決まり次第、改めて公式にご案内させていただきます。

……ドロッパイン(一時的利用)と会員制と、やり方は様々ですが。

辰見●全てのスペースで、ドロッパインでも使えるし、会員制もあるっていう形を取ろう